

2007年
3月1日
No.15

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(全国金融一般労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

金融労連近畿地協を結成 組織合同を力に仲間の要求実現と 金融労働運動の新たな前進を



全国金融労働組合連合会近畿地方協議会（金融労連近畿地協）結成準備会は、2月17日京都市のホテル本能寺会館において第1回定期大会を開催し、金融労連近畿地協を結成しました。大会には近畿各地の労働組合から65人が参加しました。

さざなみネットからは、準備委員、代議員、オブザーバーとして5人が参加し、浦谷代議員が議長団に選出され、清水代議員が討論で発言しました。

大会では、下記議案が提案、討論され全員一致で採択され、組織合同を力に仲間の要求実現と金融労働運動の

新たな前進に向けスタートしました。

- ・第1号議案 金融労連地協のスタートについて
- ・第2号議案 選挙管理委員会の設置と役員選挙について
- ・第3号議案 2007年度運動方針案について
07春闘について
職場改善の闘いについて
金融の民主化と国民的課題について
組織強化・拡大について
個人加盟労組の組織合同について
- ・第4号議案 2007年度予算案について

清水代議員の発言要旨 組織強化・拡大の受け皿として役割を

今日は記念すべき金融労連近畿地協結成大会の代議員として参加させていただき、非常に栄光に思っています。

この金融労連近畿地協発足については、1月と2月の執行委員会で討議し、執行部全員賛成で決定し、参加しました。

私たち「さざなみネット」は、一昨年（2005年）11月18日、滋賀金融一般労働組合として、6人で結成しました。その後、地銀連の指導や、愛知県の銀行労働者からの労働相談を契機として、昨年（2006年）5月に全国組織の「全国金融一般労働組合」を結成し、私たち「さざなみネット」はその滋賀支部となり、現在に至っています。

セクハラで職場を休職 団体交渉で貴重な成果

愛知県の労働相談を受けた彼女は、「職場の上司や同僚からのセクハラ、いじめ」で職場に行けなくなり、銀行や上司から退職を迫られていました。早速本人と面談し、今までの組合を脱退し、私たちの組合に加入してもらって、銀行との再々にわたる事務折衝や、数回の団体交渉などによって昨年12月「団体交渉記録」を交わしました。本人の要求を基本にして、休職期間中の定例給与相当額を支払わせるなど、貴重な成果を勝ち取りました。



月2回機関紙を発行 「職場の声」好評

ほかにも、職場での悩みや相談

もあり、それらをできるだけみんなに返していこうと、昨年8月から、月に2回、機関紙「さざなみ」を発行しています。昨年は日本機関紙協会の機関紙コンクールで佳作を受賞しました。

『「職場の声」の欄がそれぞれの職場の実態を描き出している。職場のつぶやきが載っているのがいいです。』とコメントいただきました。



(発言する清水代議員)

機関紙「金融労連」「さざなみ」を発送

今年1月には機関紙「金融労連」「さざなみ」の新年号、「加入の呼びかけ」を多数発送し、会った人からお礼を言ってもらったり、職場の声を寄せてもらったりして喜んでいました。そんななかで、昨年は新しい組合員を数名迎えました。

これからは、近畿の多くの若い仲間といっしょになります。いろいろ条件はありますが、金融労働者の生活と権利を守り、合同を力にして組織拡大・強化をめざして、その受け皿として役割が果たせるようにがんばりたいと思います。